No.290　隔月刊
2026 8
つなぐ 届ける ゆたかなくらし
URまど

社会課題を、超えていく。
UR都市機構
https://www.ur-net.go.jp/

団地イベントピックアップ！ …… 4
くらしつながる。URくらしのアプリ …… 5
令和8年度 入居者名簿書換えのご案内 …… 6
かんたんヨガ …… 7
簡単おうちレシピ／プレゼント …… 8

編集・制作　㈱高速オフセット

団地deミッケ！

プロと学ぶ、走る・つながる・考えるサッカー教室で広がる地域の輪





平城第2
（奈良県奈良市）
ポートアイランド
（神戸市中央区）

毎回テーマを決めて、団地生活の魅力を紹介する「団地deミッケ」。今号は、5月31日に平城第2、6月6日にポートアイランドで開催された、Jリーグクラブと連携した子ども向けサッカー教室の模様を紹介します。









Jリーグクラブと連携した特別な教室

UR都市機構では、地域のにぎわいづくりや多世代交流の促進を目的に、Jリーグクラブと連携した取り組みを進めています。今回、平城第2では奈良クラブ、ポートアイランドではヴィッセル神戸と共に、子ども向けサッカー教室が開催されました。プロクラブのコーチから直接指導を受けられる貴重な機会とあって、会場には多くの子どもたちが集まりました。

教室の冒頭では、地球環境やSDGsをテーマにした紙芝居が披露されました。子どもたちは物語を通して、環境問題や持続可能な暮らしについて学びます。「サッカーでボールをつないでいくように、地球の環境もみんなで協力して未来へつないでいこう」というメッセージが伝えられ、身近なサッカーにたとえた説明に、子どもたちも理解を深めている様子でした。「ごみを減らすにはどうしたらいい？」といった問いかけには元気よく手が挙がり、それぞれが自分なりに考えを口にしていました。

笑顔あふれるサッカー体験

サッカー教室では、ボールを使った基礎練習からミニゲームまで、年齢や経験に応じたプログラムが用意されました。この日がサッカー初挑戦という子どもも多く参加していましたが、コーチたちは一人ひとりにやさしく丁寧に声をかけ、ボールの蹴り方や体の動かし方をわかりやすく指導。経験者の子どもたちに交じって、初めての子どもたちもすぐに打ち解け、楽しそうにプレーする姿が印象的でした。

コーチたちが軽やかなステップで華麗にボールを操り子どもたちを、鮮やかな足さばきで軽々とかわしていくプロのプレーに、「すごい！」「はやい！」と歓声が上がる場面も見られました。

ミニゲームでは、仲間と声を掛け合いながらボールをつなぎ、ゴールを目指します。うまくいったときには自然とハイタッチが生まれ、サッカーの楽しさだけでなく、協力することの大切さも体感できる時間となっていました。

団地から広がる交流と学び

スポーツを通じた交流に加え、環境について考える機会も取り入れた今回のサッカー教室。楽しみながら学び、そして人と人がつながる――そんな時間が、団地での暮らしをより豊かにしていくことが期待されます。

水漏れ・断水・停電などのトラブルがあった場合
24時間緊急事故時の連絡先
緊急事故受付センター ☎0570-004-001
（または☎06-6969-2151）